

新しい幸せを、わかすこと。



09年3月、環境保全に関する取り組みを環境大臣に約束しました。エコファーストの約束にのっとり、今後も環境経営を加速していきます。

# 2011年(平成23年)12月期 第2四半期累計 財務・業績 概況

本資料に記載されております当社の将来の業績に関わる見通しにつきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社が独自に予測したものであり、リスクや不確定な要素を含んでおります。従いまして、見通しの達成を保証するものではありません。

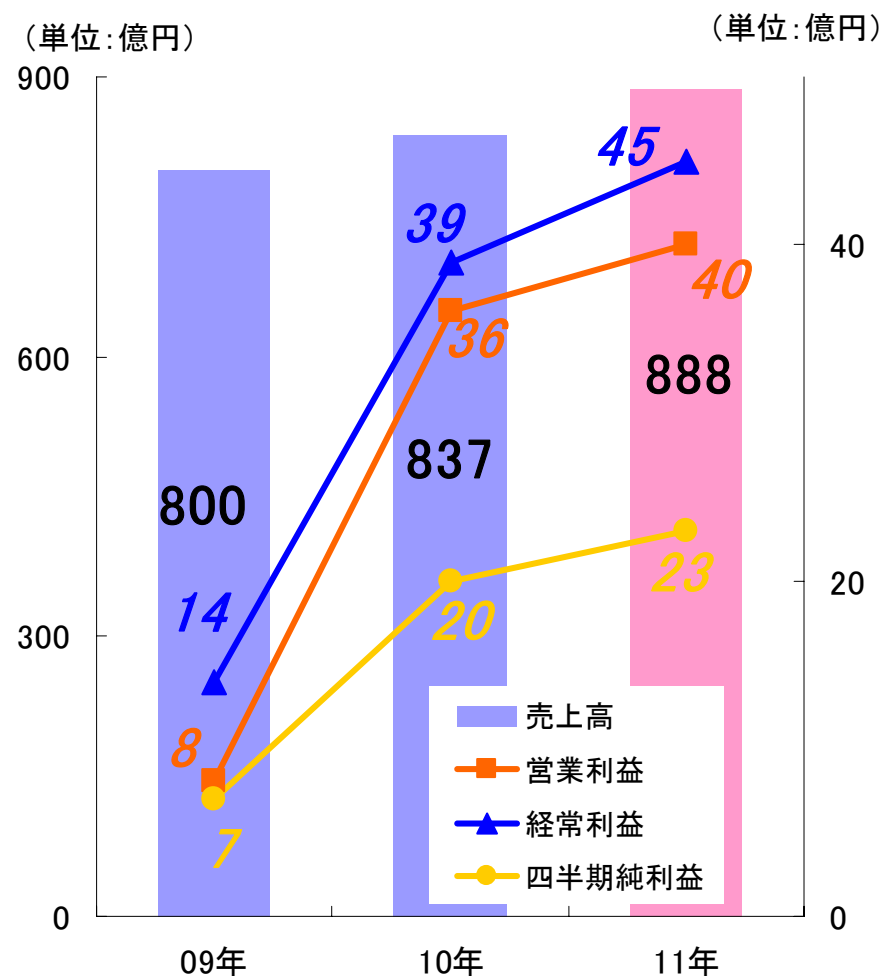
## 2011年(平成23年)12月期 第2四半期累計 経営成績

エコ\*リラ\*キレイ

### 取り替え需要が好調に推移し増収増益

- ◆売上高 : 888億円(前期比6.1%増)
- ◆営業利益 : 40億円(前期比11.9%増)
- ◆経常利益 : 45億円(前期比15.7%増)
- ◆四半期純利益 : 23億円(前期比15.0%増)
  
- ◆ROE : 5.6%
- ◆ROA : 3.3%

※1-6月平均為替レート:1ドル:81.77円/1元:12.52円



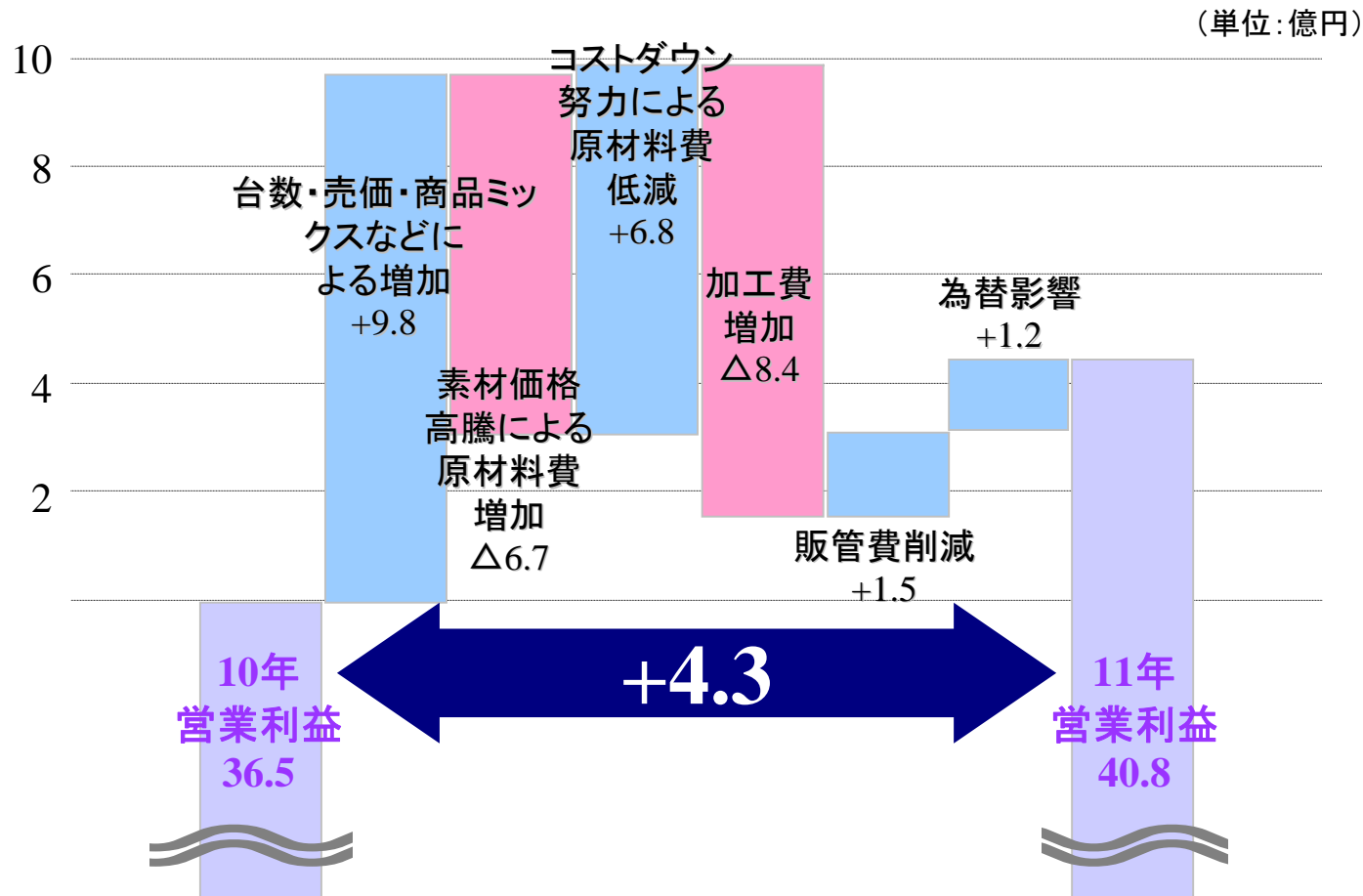
## 2011年(平成23年)12月期 第2四半期累計 経営成績 四半期別

(単位：億円)

連結	11年(H23)12月期						
	第1四半期	対前年 増減率	第2四半期	対前年 増減率	第2四半期 累計	対前年 増減率	対計画 増減率 ※2月10日
売上高	454.1	2.3%	434.3	10.4%	888.5	6.1%	4.5%
営業利益	28.3	△3.0%	12.4	72.3%	40.8	11.9%	31.9%
経常利益	30.4	△1.6%	14.8	80.9%	45.2	15.7%	33.2%
四半期純利益	16.1	△1.4%	7.4	80.6%	23.5	15.0%	31.0%

2011年(平成23年)12月期 第2四半期累計 営業利益 増減要因

エコ\*リラ\*キレイ



※前年同期比

## ◆営業外収支について

(単位:億円)

連結営業外収支増減要因 (前年対比)	金額	
	プラス	マイナス
為替差損益	1.4	
その他	0.3	
合計	1.7	
営業外収支増減額	1.7	

## ◆特別損失について

- ◆災害による損失を2.1億円、資産除去債務を2.4億円計上した。

## 2011年(平成23年)12月期 第2四半期累計 セグメント

エコ\*リラ\*キレイ

(単位：億円)

連結	10年(H22)12月期	11年(H23)12月期	
	第2四半期累計	第2四半期累計	対前年 増減率
売上高	837.6	888.5	6.1%
(国内事業)	745.9	818.7	9.8%
(海外事業)	91.6	69.8	△23.8%
営業利益	36.5	40.8	11.9%
(国内事業)	31.8	41.4	29.9%
(海外事業)	4.6	△0.5	—
経常利益	39.1	45.2	15.7%
四半期純利益	20.5	23.5	15.0%

## 2011年(平成23年)12月期 第2四半期累計 国内事業 経営成績

エコ\*リラ\*キレイ

(単位:億円)

国内事業	10年(H22)12月期 第2四半期累計		11年(H23)12月期 第2四半期累計			
	実績	営業利益	売上高	対前年 増減率	営業 利益	対前年 増減率
温水空調分野	470.6	—	520.6	16.5%	—	—
新エネルギー分野	—	—	27.7		—	—
住設システム分野	78.2	—	75.2	△3.8%	—	—
厨房分野	104.6	—	110.2	5.4%	—	—
その他分野	92.3	—	84.7	△8.3%	—	—
合計	745.9	31.8	818.7	9.8%	41.4	29.9%

## ◇温水空調分野 / 新エネルギー分野

※10年度新エネルギー分野実績は温水空調分野に含む

- ・温水機器需要は16.0%(前年同期比)増加した。販売台数は16.3%増加(同比)し、温水空調分野は増収となった。なかでも、エコジョーズは販売台数が39.6%(同比)増加し、エコジョーズ比率は26.2%となった。新エネルギー分野は、太陽熱温水器の販売台数が36.6%増(同比)となった。

## ◇住設システム分野

- ・システムバスの需要は3.8%減少(前年同期比)したが、販売台数は10.9%増加(同比)した。システムキッチンの需要は0.7%減少(同比)し、販売台数も1%(同比)減少した。住設システム分野では減収となった。

## ◇厨房分野

- ・ビルトインコンロは、キッチンメーカー向けの販売台数は減少したが、買い替え向けの販売台数が増加した。また、テーブルコンロの販売台数は73.5%増加(前年同期比)し、厨房分野は5.4%(同比)の増収となった。

## 2011年(平成23年)12月期 第2四半期累計 国内事業 経営成績 四半期別

エコ\*リラ\*キレイ

(単位：億円)

国内事業	11年(H23)12月期							
	第1四半期	対前年 増減率	第2四半期	対前年 増減率	第2四半期 累計	対前年 増減率	対計画 増減率 ※2月10日	
温水空調分野	274.6	10.4%	246.0	24.0%	520.6	16.5%	11.0%	
新エネルギー分野	12.0		15.6		27.7			
住設システム分野	32.0	△14.9%	43.2	6.5%	75.2	△3.8%	△2.3%	
厨房分野	54.4	5.2%	55.8	5.5%	110.2	5.4%	△0.7%	
その他分野	47.0	△6.2%	37.7	△10.7%	84.7	△8.3%	0.8%	
合計	売上高	420.2	5.3%	398.5	14.9%	818.7	9.8%	6.8%
	営業利益	28.5	9.9%	12.9	118.3%	41.4	29.9%	40.9%

※10年度新エネルギー分野実績は温水空調分野に含む



## 2011年(平成23年)12月期 第2四半期累計 国内事業 主要品群販売台数

エコ\*リラ\*キレイ

(単位：千台)

国内事業		10年(H22)12月期 第2四半期累計		11年(H23)12月期 第2四半期累計						
		台数	シェア	需要	前年比	当初 予想比 ※2月10日	実績	前年比	当初 計画比 ※2月10日	シェア
温水 機器	ガス風呂釜	305	40.1%	834	109.7%	104.3%	341	111.9%	106.0%	40.9%
	ガス給湯器	192	36.4%	644	122.4%	107.4%	231	120.3%	112.6%	35.8%
	石油給湯器	67	40.4%	208	124.1%	112.5%	84	124.9%	101.6%	40.7%
	小 計	565	38.8%	1,688	116.0%	106.4%	657	116.3%	107.6%	38.9%
住設	システムバス(戸建)	13	4.1%	310	96.2%	92.6%	14	110.9%	108.0%	4.7%
	システムキッチン(戸建)	6	2.2%	272	99.3%	95.0%	5	99.0%	97.5%	2.2%
	洗面化粧台	54	7.6%	737	102.7%	101.4%	54	100.8%	98.0%	7.4%
厨房	ビルトインコンロ	166	35.1%	480	101.2%	105.0%	169	101.3%	99.4%	35.2%
	テーブルコンロ	36	3.1%	1,239	106.1%	122.0%	63	173.1%	77.7%	5.1%

※システムバス、システムキッチン、洗面化粧台の需要は1-5月実績、6月は予測値

※ビルトインコンロ、テーブルコンロは1口除く

## 2011年(平成23年)12月期 第2四半期累計 海外事業 経営成績 エコ\*リラ\*キレイ

(単位:億円)

連結	10年(H22)12月期 第2四半期累計		11年(H23)12月期 第2四半期累計			
	売上高	営業利益	売上高	対前年 増減率	営業利益	対前年 増減率
中国	40.1 (301百万元)	—	34.6 (276百万元)	△13.9%	—	—
北米	29.0 (31百万US\$)	—	20.2 (24百万US\$)	△30.1%	—	—
その他	22.4	—	14.9	△33.6%	—	—
合計	91.6	4.6	69.8	△23.8%	△0.5	—

※1-6月平均為替レート:1ドル:81.77円/1元:12.52円

## 2011年(平成23年)12月期 第2四半期累計 海外事業 経営成績 四半期別

エコ\*リラ\*キレイ

(単位:億円)

連結	11年(H23)12月期						
	第1四半期	対前年 増減率	第2四半期	対前年 増減率	第2四半期累計	対前年 増減率	対計画 増減率 ※2月10日
中国	16.6 (132百万元)	△20.7%	17.9 (143百万元)	△6.3%	34.6 (276百万元)	△13.9%	△8.6%
北米	11.4 (13百万US\$)	△16.9%	8.8 (10百万US\$)	△41.9%	20.2 (24百万US\$)	△30.1%	△27.0%
その他	5.9	△41.2%	9.0	△27.4%	14.9	△33.6%	△17.5%
合計	売上高	33.9 △24.2%	35.8 △23.5%	69.8 △23.8%	△16.6%		
	営業利益	△0.1 —	△0.3 —	△0.5 —	—	—	—

※1-6月平均為替レート:1ドル:81.77円/1元:12.52円

## 2011年(平成23年)12月期 第2四半期累計 設備投資額・減価償却費・研究開発費

エコ\*リラ\*キレイ

(単位:億円)

連結	設備投資額			減価償却費			研究開発費		
	10年 (H22) 12月期	11年(H23)12月期		10年 (H22) 12月期	11年(H23)12月期		10年 (H22) 12月期	11年(H23)12月期	
		計画	第2四半期 累計		計画	第2四半期 累計		計画	第2四半期 累計
国内	48.3	85.0	35.2	52.6	58.0	24.9	—	—	—
海外	2.6	5.0	0.6	4.6	4.0	1.9			
合計	51.0	90.0	35.9	57.2	62.0	26.8	59.0	60.0	26.9
(内)金型投資	22.3	16.0	6.1						

## 本業を通じた社会貢献活動 -3つの笑顔プロジェクト 進行中-



**地球の笑顔**  
森林育成プロジェクト

森林組合と連携、  
間伐事業を支援し健全な育成

### 間伐事業を支援して 地球を笑顔に



兵庫県森林組合とタイアップ。  
森林育成とカーボンオフセット  
を推進。

**人に笑顔**  
障がい者自立支援プロジェクト

福祉施設と連携、給湯器リサイクルを  
通じて障がい者の就労機会の創出

### 給湯器リサイクルで、 人を笑顔に



福祉施設とタイアップ。障がい  
者の方々がいつも笑顔で働け  
る場所をつくる。  
兵庫県小野福祉工場で開始。

**暮らしで笑顔**  
浴育・食育プロジェクト

浴育・食育をテーマに  
おふろ文化と食文化を次世代に継承

### おふろと食の文化で、 暮らしを笑顔に



おふろや食事という幸せな時間。  
浴育や食育を通じて暮らしを楽し  
くする。

## おふろわかしたい(隊) ー従業員が自信と誇りを持てるノーリツグループー

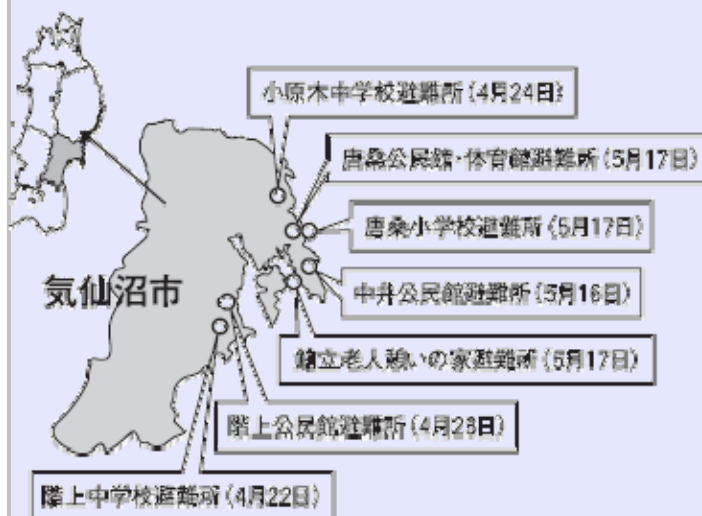


### 従業員からの声

おふろを提供することでホッとできる時間や、明日への希望をもっといただくことを支援したい

### 東日本大震災の避難所(宮城県気仙沼市)7ヶ所にシャワーブース(共用浴室)12セットを設置

- シャワーブース+脱衣場のセット
- 高齢者配慮(手すり付き)
- システムバスの壁を利用(断熱性考慮)
- 簡単ミストを設置し予備暖房が可能



新しい幸せを、わかすこと。



09年3月、環境保全に関する取り組みを環境大臣に約束しました。  
エコファーストの約束にのっとり、今後も環境経営を加速していきます。

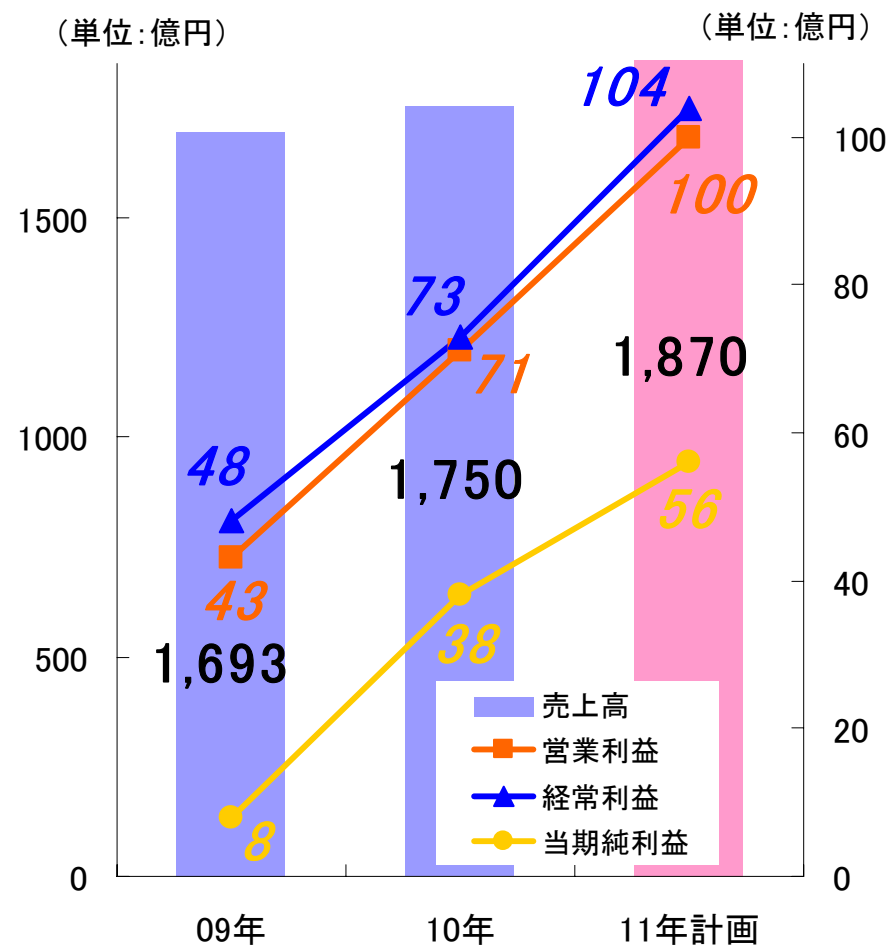
# 2011年(平成23年)12月期 財務・業績 計画



## 2011年(平成23年)12月期 経営計画

### 上方修正し、過去最高の営業利益を目指す

- ◆売上高 : 1,870億円(前期比6.8%増)
- ◆営業利益 : 100億円(前期比40.0%増)
- ◆経常利益 : 104億円(前期比40.9%増)
- ◆当期純利益 : 56億円(前期比45.7%増)
- ◆ROE : 6.3%
- ◆ROA : 3.7%

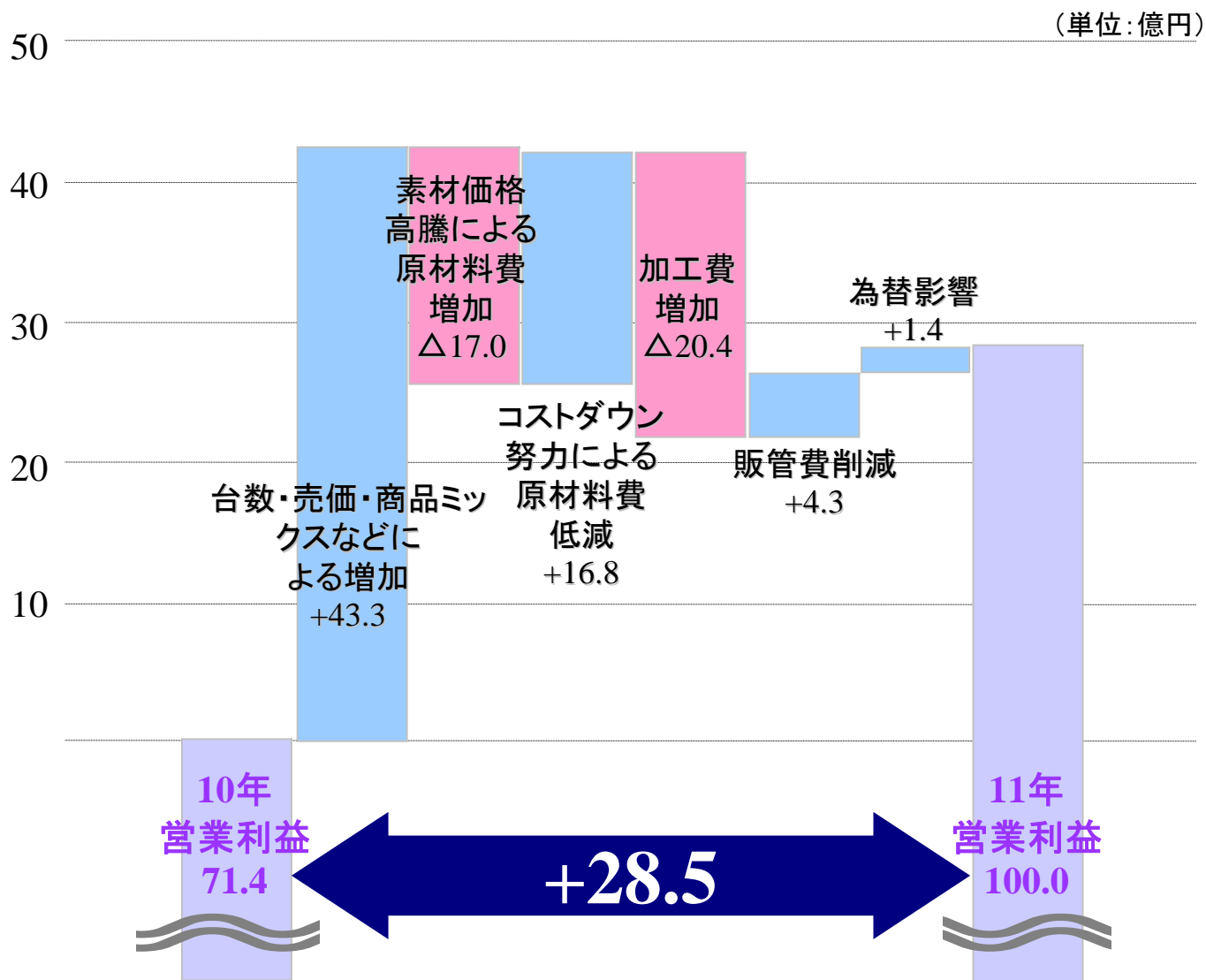


※年間想定平均為替レート:1ドル:81.33円/1元:12.50円



## 2011年(平成23年)12月期 経営計画 営業利益 増減要因

エコ\*リラ\*キレイ



※前年同期比

## 2011年(平成23年)12月期 経営計画 セグメント

エコ\*リラ\*キレイ

(単位：億円)

連結	10年(H22)12月期	11年(H23)12月期	
	通期	通期	対前年 増減率
売上高	1,750.6	1,870.0	6.8%
(国内事業)	1,589.8	1,722.0	8.3%
(海外事業)	160.8	148.0	△7.9%
営業利益	71.4	100.0	40.0%
(国内事業)	67.4	99.5	47.6%
(海外事業)	3.9	0.5	△87.1%
経常利益	73.8	104.0	40.9%
当期純利益	38.4	56.0	45.7%

※年間想定平均為替レート:1ドル:81.33円/1元:12.50円

## 2011年(平成23年)12月期 国内事業 外部環境

エコ\*リラ\*キレイ

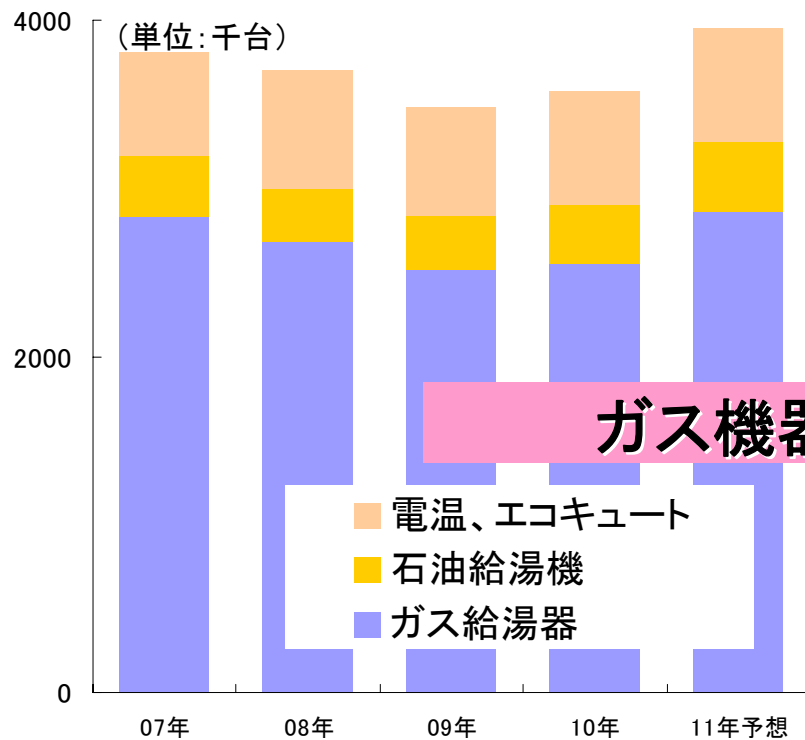


- 震災による復旧・復興需要の増加
- オール電化の販売攻勢鈍化
- ガス機器の需要増加
- 再生可能エネルギーの需要増加

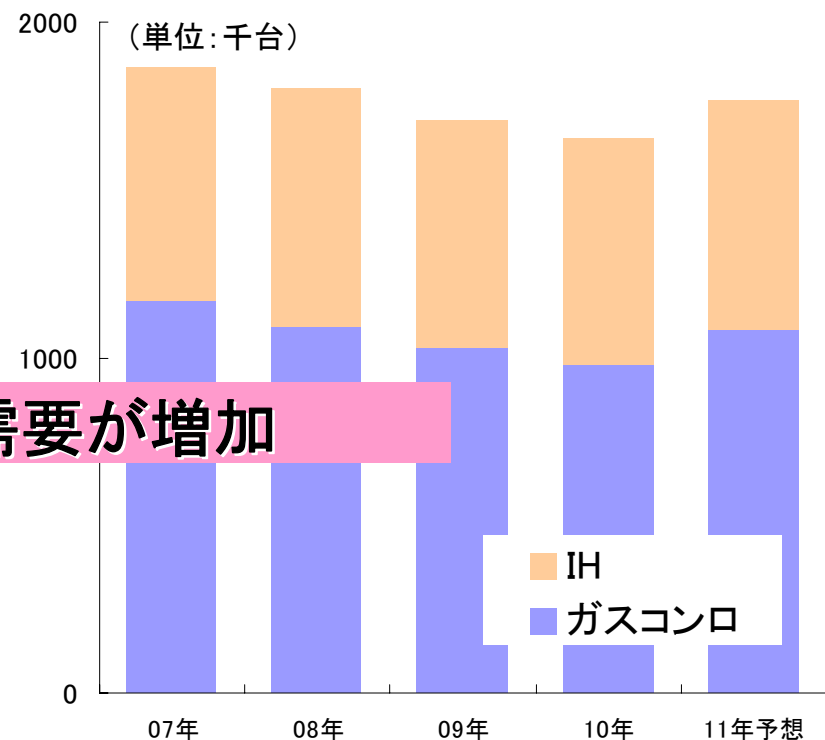


- 素材価格の高騰懸念
- 部品供給の先行き不透明感
- 原発による電力供給の不透明感

### 国内温水機器需要



### 国内ビルトインコンロ需要



ガス機器の需要が増加

## 2011年(平成23年)12月期 国内事業 経営計画

エコ\*リラ\*キレイ

(単位：億円)

国内事業	10年(H22)12月期		11年(H23)12月期					
	実績	営業利益	売上高 ※6月30日修正	対前年 増減率	対当初計画 増減率 ※2月10日	営業利益 ※6月30日修正	対前年 増減率	対当初計画 増減率 ※2月10日
温水空調分野	989.1	—	1,046.0	13.3%	7.1%	—	—	—
新エネルギー分野	—	—	75.0			—	—	—
住設システム分野	161.2	—	160.0	△0.8%	0.0%	—	—	—
厨房分野	243.4	—	258.0	6.0%	△1.1%	—	—	—
その他分野	196.0	—	183.0	△6.6%	5.7%	—	—	—
合計	1,589.8	67.4	1,722.0	8.3%	5.0%	99.5	47.6%	31.9%

※10年度新エネルギー分野実績は温水空調分野に含む

## 2011年(平成23年)12月期 国内事業 主要品群販売台数 計画

エコ\*リラ\*キレイ

(単位：千台)

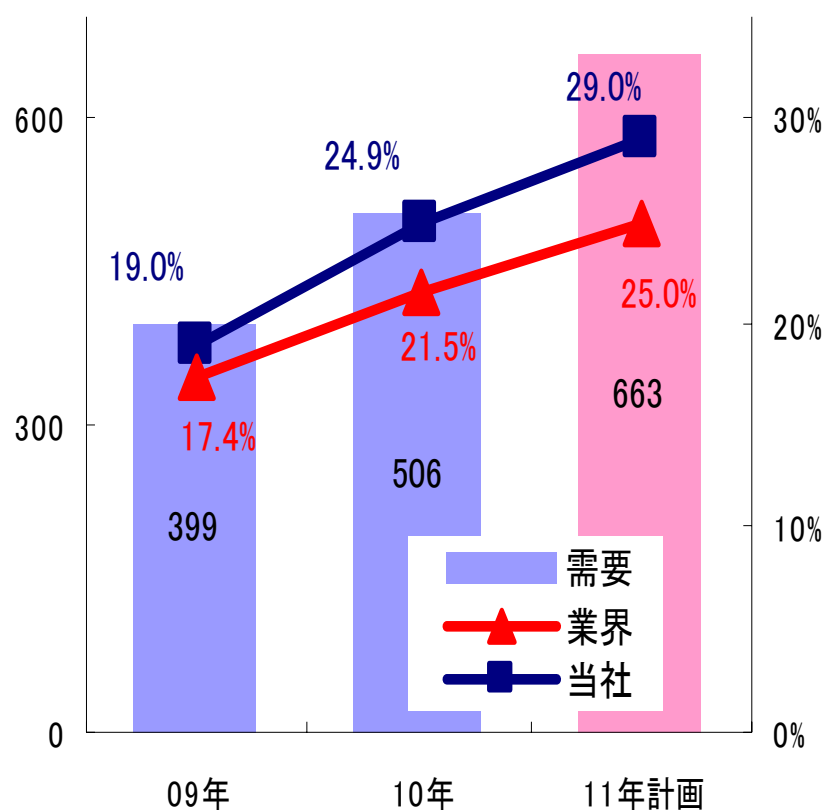
国内事業		10年(H22)12月期		11年(H23)12月期 予想						
		台数	シェア	需要予想	前年比	当初 予想比 ※2月10日	計画	前年比	当初 計画比 ※2月10日	シェア
温水 機器	ガス風呂釜	618	40.4%	1,676	109.5%	108.6%	695	112.3%	110.3%	41.5%
	ガス給湯器	375	36.7%	1,189	116.2%	116.3%	433	116.3%	114.9%	36.4%
	石油給湯器	139	40.3%	415	120.1%	114.6%	171	122.5%	117.1%	41.3%
	小計	1,131	39.1%	3,281	113.1%	112.0%	1,299	114.9%	112.7%	39.6%
住設	システムバス(戸建)	27	4.0%	690	98.9%	97.8%	30	110.2%	108.1%	4.4%
	システムキッチン(戸建)	12	2.1%	604	100.4%	98.7%	12	102.2%	98.7%	2.1%
	洗面化粧台	107	7.2%	1,518	101.7%	100.1%	110	102.1%	98.7%	7.3%
厨房	ビルトインコンロ	360	34.0%	1,083	102.2%	106.9%	393	109.1%	102.3%	36.2%
	テーブルコンロ	122	4.5%	2,778	103.8%	111.1%	161	131.9%	67.3%	5.7%

※ビルトインコンロ、テーブルコンロは1口除く  
 ※需要は当社推定値

## エコジョーズ化が引き続き好調

国内ガス給湯器 エコジョーズ需要

(単位:千台)



### ◆エコジョーズのラインナップ強化

#### ・省エネエコジョーズ9月発売

「エネルギーの見える化」「エコ運転」  
「省資源梱包」の3条件を満たす  
暖房付エコジョーズを新設戸建向けに発売

#### ・新設集合住宅向けエコジョーズ9月発売

新設集合住宅向けに機能面での差別化が  
可能なエコジョーズを発売

### ◆省エネニーズへの対応

日々のガス、お湯の使用状況の見える化が  
可能なリモコンをエコジョーズに標準で搭載

## 新エネルギー分野拡大に向け着々と進行中

2月



施工研修センター開所

4月



内製太陽光発電システム発売

6月



エコウイル発売

### 新エネルギー分野の拡大

- ・重点営業対象先との協働
- ・ガス会社、デベロッパーへの採用

### 上期発売の新商品を活用し、販売、生産ノウハウをさらに確立する

#### ●販売対象先の拡大

- ・産業用太陽光発電システム需要の取り込み
- ・アパート物件の取り込み
- ・分譲集合物件の取り込み

#### ●商品開発

- ・架台など施工部材のバリエーション拡充



#### ●原価低減

- ・モジュール生産効率の向上
- ・内製施工部材のコストダウン



## キッチン空間の提案力強化を図る

4月1日

7月1日

### 新ハーマン

ハーマン  
プロ 合併 ハーマン

### 営業機能統合

ハーマン 営業 移管 ノーリツ 営業

### 厨房分野の拡大

- ・厨房まわり商材9月発売
- ・プロモーション強化

## キッチン空間の「スッキリ」をコンセプトに開発した新商品を発売

中高級シリーズ: エスタジオビレイ



主力商品のモデルチェンジ: duo/revor



レンジフード

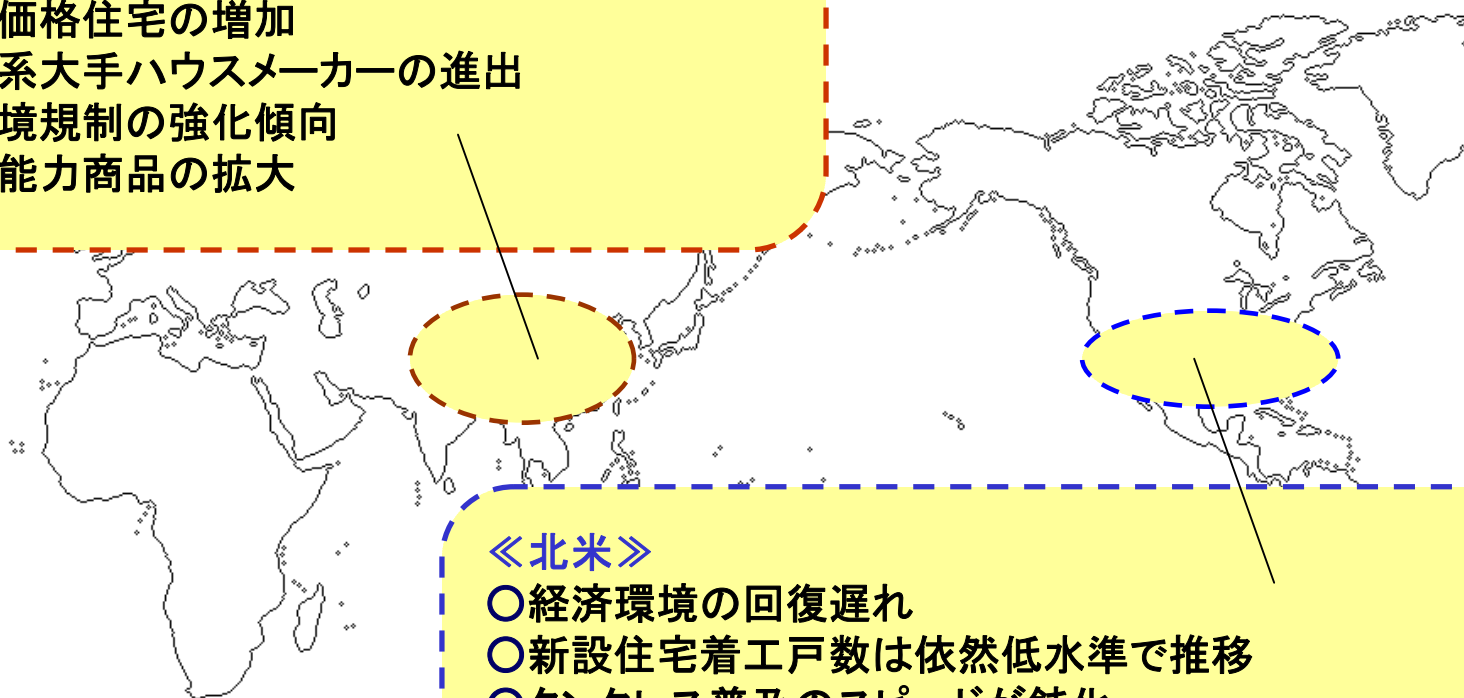




## 2011年(平成23年)12月期 海外事業 外部環境

### 《中国》

- GDP伸び率が若干の減速傾向
- 住宅購入追加引締め策拡大
- 低価格住宅の増加
- 日系大手ハウスメーカーの進出
- 環境規制の強化傾向
- 大能力商品の拡大



### 《北米》

- 経済環境の回復遅れ
- 新設住宅着工戸数は依然低水準で推移
- タンクレス普及のスピードが鈍化
- 海外大手競合メーカーのタンクレス市場本格参入
- コンデンスタイプ価格競争激化
- 円高傾向の継続

## 2011年(平成23年)12月期 海外事業 経営計画

エコ\*リラ\*キレイ

(単位:億円)

連結	10年(H22)12月期		11年(H23)12月期					
	売上高	営業利益	売上高 ※6月30日修正	対前年 増減率	対当初計画 増減率 ※2月10日	営業利益 ※6月30日修正	対前年 増減率	対当初計画 増減率 ※2月10日
中国	74.6 (578百万元)	—	75.0 (599百万元)	0.5%	△5.0%	—	—	—
北米	50.1 (57百万US\$)	—	40.0 (50百万US\$)	△20.1%	△27.2%	—	—	—
その他	36.0	—	33.0	△8.3%	△8.3%	—	—	—
合計	160.8	3.9	148.0	△7.9%	△12.9%	0.5	△87.1%	△89.1%

※年間想定平均為替レート:1ドル:81.33円/1元:12.50円

## 新規エリアの開拓と付加価値商材の拡販を図る

### ◆新規エリアの開拓、販売チャネル拡大

- ・内陸エリアの拡大
- ・独自ルート(専売店)の拡大

### ◆現地ニーズに応じた商品の開発・拡販

- ・付加価値商材の開発・拡販
- ・新商材の開発・拡販

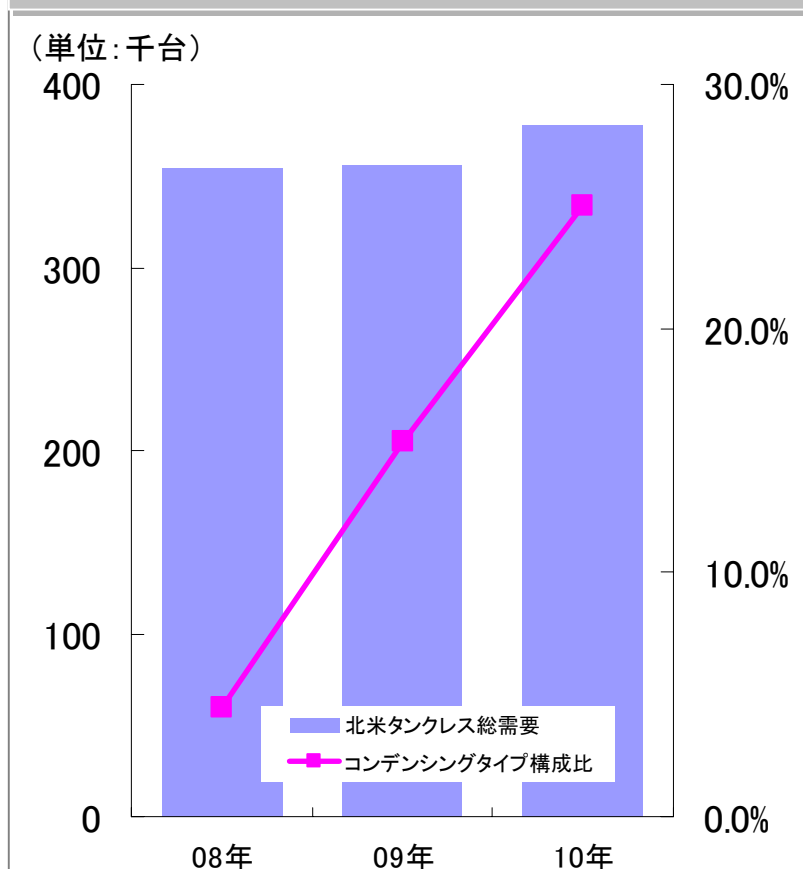
### ◆生産効率向上と原価低減

- ・主要部品の内製化推進
- ・部品共有化の推進
- ・部品の現地調達推進



## 次世代環境対応商品の拡販とコスト削減により 伸長するタンクレス市場で業績の回復を図る

北米のタンクレス需要、コンデensing構成比



### ◆次世代環境対応商品の拡販

- ・コンデensingタイプのラインナップ拡充
- ・非コンデensingタイプの次世代対応
- ・販売体制の強化  
コールセンター機能の強化  
施工・アフターサービス体制の強化



### ◆コストの削減

- ・組織再編による固定費の削減
- ・管理機能強化による経費削減

## 2011年(平成23年)12月期 設備投資額・減価償却費・研究開発費

エコ\*リラ\*キレイ

(単位:億円)

連結	設備投資額		減価償却費		研究開発費	
	10年 (H22) 12月期	11年 (H23) 12月期	10年 (H22) 12月期	11年 (H23) 12月期	10年 (H22) 12月期	11年 (H23) 12月期
国内	48.3	85.0	52.6	58.0	—	—
海外	2.6	5.0	4.6	4.0		
合計	51.0	90.0	57.2	62.0	59.0	60.0
内金型投資	22.3	16.0				